

一括入力形周波数トランスデューサ

周波数トランスデューサ (WH6F1形) は、電力一括入力ユニット (WH6PL形) と組合せることにより、周波数を直流の電圧・電流信号に変換すると共に入・出力絶縁を行います。独自のパルス演算方式により、周波数を正確に監視できます。

特長

入力・出力間は変成器により絶縁しています。

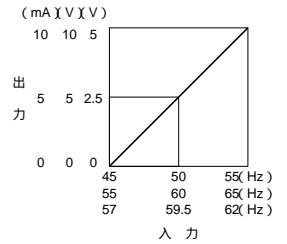
仕様

形式 (商品コード)	WH6F1	
方式	パルス演算方式	
基準精度	±0.5%	
温度特性	±0.5%/10	
応答時間	0.5s以下 (0 90%)	
絶縁抵抗	100M 以上 (DC500V)	
耐電圧	入力 - 出力	AC2000V (1分間)
周囲温度・湿度	-10 ~ +50 , 90%RH以下 (結露しないこと)	
ゼロ調整範囲	約 -5 ~ +5% (伝送出力のみ)	
スパン調整範囲	約95 ~ 105% (伝送出力のみ)	
定格入力	45 ~ 55Hz, 55 ~ 65Hz, 57 ~ 62Hz	
第一出力	電圧 (DC)	0 ~ 5V, 0 ~ 10V
信号	信号	(1k 以上) (2k 以上)
(負荷抵抗)	電流 (DC)	0 ~ 10mA (1.5k 以下)
伝送出力	0 ~ 2000, -2000 ~ 2000 伝送ユニット (WH6FL形) との組合せによる	
質量	約160g	

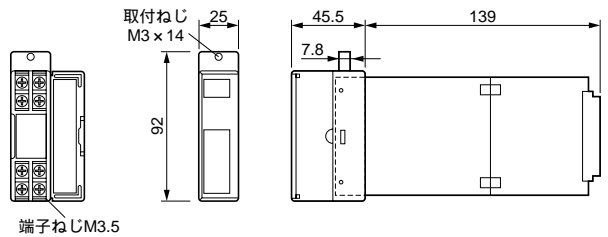
注) 57 ~ 62Hz入力時の精度は±1.0%となります。

入力と出力の関係

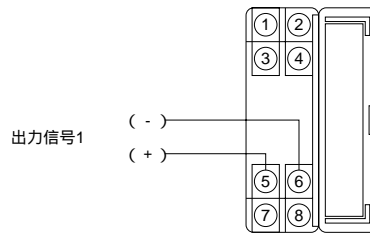
入力	出力
45 ~ 55Hz	0 ~ 5V
55 ~ 65Hz	0 ~ 10V
57 ~ 62Hz	0 ~ 10mA



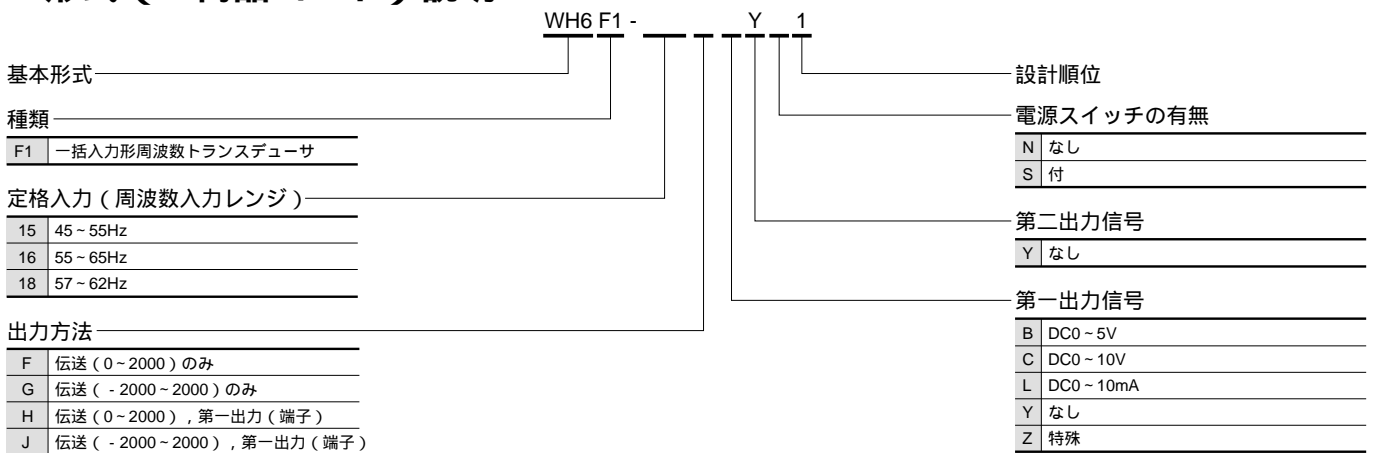
外形寸法図 [単位: mm]



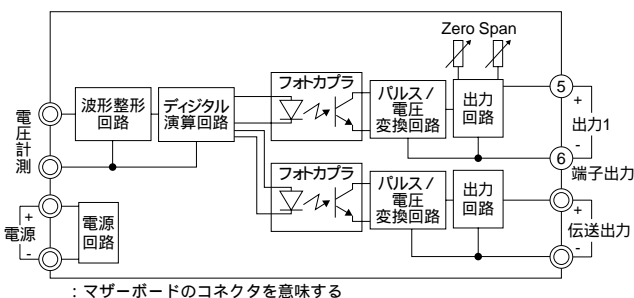
外部接続図



形式 (= 商品コード) 説明



ブロック図



: マザーボードのコネクタを意味する

WH6シリーズ